

朝里大橋（小樽市）

<施設全景>



<位置図>



<施設概要>

道道小樽定山溪線に架かる朝里大橋は、洪水調整や水道用水の安定供給を目的に平成5年に完成した朝里ダムにより水没する付け替え道路として、昭和61年に完成したループ橋です。

<<みどころなど>>

朝里大橋は、通称「朝里スカイループ」と呼ばれ、ループ形式の橋として北海道で初めて作った橋です。朝里ダムの天端からは見る橋は、高さが50mほどの細長い柱（橋脚）で支え、円を描くような橋が周辺の山々と調和し、見応えのある撮影ポイントとして楽しめます。

<諸元>

橋格：1等橋（20トン荷重）
橋長：486m、幅員：8m
形式：9径間の鋼桁橋、橋台2基、橋脚8基

<見学可能人数>

1回当たり、20人×1班

<見学箇所>

朝里ダムの天端やダム下公園から朝里大橋全景

<アクセス>

朝里ICより、車で10分程度

<見学所要時間>

約30分

<その他施設>

駐車場：大型バス駐車可能
トイレ：駐車場にあり

<周辺の観光情報>

- ・小樽市と札幌市定山溪温泉を結ぶ連絡路に、近隣の朝里川温泉郷と札幌市の定山溪温泉あり
- ・小樽運河 ・小樽煉瓦造り倉庫群 など

<注意事項>

- ・朝里大橋の上は駐停車禁止のため、橋上での散策や撮影は不可
- ・朝里ダム下には道道を挟んでダムと公園があるため、道路横断には十分注意

